

矢 いずもいわい やぶさめ
 出雲伊波比神社の流鏝馬
 が的を射るたびに大きな拍手が沸き起こる！

11月3日、出雲伊波比神社で流鏝馬が奉納されました。秋の流鏝馬は、各祭礼区が9月中旬から準備を始めます。乗り子は15歳前後の少年が射手となり、10月下旬から精進を繰り返し、11月3日に祭りの本番を迎えます。3日の本祭では、3つの祭礼区から選ばれた乗り子が、矢的、センス、ノロシ、ムチなど様ざまな馬上芸を勇壮に披露しました。なかでも、祭りのクライマックスでもある矢的では、

矢が的に当たるたびに訪れた多くの観客から大きな歓声と拍手が沸き起こりました。



- 一の馬 乗り子 石井雄大くん (長瀬一区)
- 二の馬 乗り子 大森雄平くん (平山)
- 三の馬 乗り子 稲垣結平くん (毛呂本郷)

様 ヤングフェスティバル2012
 ざまな遊びに子どもたちも大満足

11月3日、ウイズもろやま（福社会館）駐車場で青少年相談員協議会主催の『ヤングフェスティバル2012』が行われました。今年も相談員のお兄さん、お姉さんが工夫を凝らした遊びがたくさん用意され、多くの子どもたちで賑わいました。恒例のあたってポン！をはじめとして、クラフトやストラックアウトのほか、今年は迷路も作られ、子どもたちに大好評でした。



今 第41回毛呂山菊花展
 年も見事に育てられました



11月2日から4日まで、ウイズもろやま（福社会館）駐車場で『第41回毛呂山菊花展』が開催されました。毛呂山菊花会の皆さんが丹精込めて育てた色とりどりの菊が咲き競い、展示会場には多くの来場者が訪れ、見事に大輪の花を咲かせた菊に見入っていました。また、今年も町内各小学校の児童により育てられた菊も展示され、友だちの名前を見つけては、歓声をあげるなど、子どもたちも多く訪れていました。

**交通安全母の会
埼玉県知事のメッセージ伝達式**
「安心・安全 埼玉」を目指して

10月18日、交通安全母の会から井上町長に対し、埼玉県知事からの交通安全対策に対するメッセージが伝達されました。このメッセージは、悲惨な交通事故を防止し、安全で安心して暮らせる社会を築くため、交通事故のない「安心・安全 埼玉」を目指すよう発せられたものです。「人も車も自転車も基本的な交通ルールを守り、町民総ぐるみで交通事故防止に取り組みましょう」と交通安全母の会からも町へ交通安全対策の一層の推進を望む声がありました。



**「埼玉・教育ふれあい賞」を受賞！
子どもの居場所づくり活動が認められる**

埼玉県では、学校・家庭・地域の連携のもと、県民と一体となって教育に関する取組を推進するきっかけとなるように



東公民館「子ども教室」

11月1日を「彩の国教育の日」としています。この「彩の国教育の日」の取組の一環として、優れた教育活動を実践している団体や学校を表彰するのが「埼玉・教育ふれあい賞」です。今年度、毛呂山町において、放課後子ども教室の2教室が「埼玉・教育ふれあい賞」を受賞しました。



図書館「木曜のあそびクラブ」

**もろ丸くんオリジナル
ナンバープレート交付開始！
もろ丸くんナンバーで町をPR**



11月1日から役場税務課で排気量500CC以下の原動機付自転車用の「もろ丸くんオリジナルナンバープレート」が交付されました。このオリジナルナンバープレートは、町内在住の皆さんに、郷土により親しんでもらうため、また町外の人に町をアピールする目的で交付されることになりました。初日には朝5時前から並んでいる人もいて、一日で44枚のナンバープレートが発行されました。

**第18回名球会メモリアルカップ
毛呂山少年野球大会
野球の指導も真剣勝負！**



11月4日と11日の2日間、大類ソフトボールパークを主会場に『第18回名球会メモリアルカップ毛呂山少年野球大会』が開催されました。近隣市町のみならず東京都から参加したチームもあり、今年も本大会とジュニア大会にそれぞれ16チームが参加をし、熱戦を繰り広げました。大会初日には、名球会会員で元横浜大洋ホエールズ投手の平松政次のちまつまさしさんの野球指導があり、子どもたちだけでなく、各チームの指導者たちも熱心に話を聞いていました。

美 第39回毛呂山町音楽祭
 しい調べに惜しめない拍手の嵐

11月10日、ウイズもろやま（福社会館）で『第39回毛呂山町音楽祭』が開催されました。当日は小・中学生やサークル団体など16団体が出場し、日ごろの練習の成果を大勢の観客の前で披露しました。澄んだ歌声や吹奏楽の美しい調べが次々と披露され、観客からの惜しめない拍手が会場を包んでいました。また、今年も最後に会場の皆さんと一緒に歌うコーナーがあり、舞台と会場とが一体となり素晴らしいハーモニーを奏でていました。



毛 第19回産業まつり
 呂山町の農・工・商業の祭典



11月17日、18日の2日間、毛呂山総合公園で『第19回産業まつり』が開催されました。17日には今年も友情都市の宮崎県木城町の人たちが来町し、出店ブースには長蛇の列ができていました。18日は、快晴に恵まれたこともあり、大勢の人が会場を訪れ、買い物を楽しんでいました。また、同日「第4回ゆず娘コンテスト」も行われ、大勢の観客が見守るなか、新しいゆず娘3人（本紙表紙写真）が選ばれ、大きな拍手を送られていました。

日 西入間支部・消防署連合特別点検
 ごろの訓練の成果を示す

11月11日、泉野小学校で、『西入間支部・消防署連合特別点検』が行われました。当日は、毛呂山町、鳩山町、越生町の各消防団と西入間広域消防組合の人員、服装、規律および機械器具の点検が行われました。消防団員や消防職員の規律のとれた動作や機械器具を素早く作動させる動作などから日ごろの訓練の成果をうかがうことができました。また、当日は、管内の小中学生を対象にした防火ポスターの表彰式も行われました。



本 もろやま「本の帯」コピーライター賞
 の感動を皆に伝えたい



今年で第2回目となる『もろやま「本の帯」コピーライター賞』の授賞式が11月11日、図書館で行われました。この「本の帯」コピーライター賞は子どもたちに本にもっと親んでもらうことを目的として、昨年からはじめられました。今年は、町内外の小・中学生からおよそ400点もの応募がありました。当日は、特別審査委員を務めた毛呂山町出身のタレント・ダンカンさんも来館し、とても楽しい授賞式になりました。

ゆるキャラさみっと in 羽生 ゆるキャラに癒された2日間

11月24日、25日の2日間、羽生市の「羽生水郷公園」で『第3回ゆるキャラさみっと in 羽生』が開催され、毛呂山町からも「もろ丸くん」が参加しました。今年は、265体のゆるキャラが登場することもあり、2日間で29万5千人が来場しました。訪れた人たちは、ゆるキャラと記念写真を撮ったり、ご当地グルメに舌鼓を打ったりと笑顔があふれた2日間でした。



小 第14回もろやまゆずの里ウォーク 雨のなか、秋の毛呂山を感じる日に



11月23日、『第14回もろやまゆずの里ウォーク』が開催されました。当日は、時折小雨の降るなか約600人が参加をし、黄金色に色づいたゆず実る秋の滝ノ入路を歩きました。今年も休憩所の桂木展望台では、地元滝ノ入ボランティアによるゆず湯のサービスが提供されました。また、滝ノ入オートキャンプ場では、事業者による出店もあり、武蔵越生高等学校和太鼓部「青龍」による力強い演奏のなか、お弁当を広げ、昼食をとる人も多く見られました。

湖 第13回鎌北湖紅葉まつり 面に映る紅葉も美しく

11月25日、『第13回鎌北湖紅葉まつり』が秋晴れの鎌北湖で行われました。美しく色づいた紅葉を背景に、18日の産業まつりで選ばれたばかりのゆず娘をモデルに、町内外から集まった大勢のカメラマンが熱心にシャッターをきっていました。また、地元事業者による様々な飲食や農産物の販売のほか、からみもちやゆず湯のサービスもあり、訪れた人は、深まる秋の一日を思い思いに楽しんでいました。



小 子ども大学にしているま キドキ、ワクワク色いろな実験！



10月6日、27日、11月3日、24日に明海大学・城西大学で『子ども大学にしているま』が開講されました。この講座は、坂戸市・毛呂山町・越生町の小学5・6年生を対象に行われたもので、毛呂山町からも19人の小学生が参加し、様々な実験などに取り組みました。講座は、液体窒素ちりつそを使ったの実験や塗り薬の作り方など子どもたちの知的好奇心を刺激する内容ばかりで、受講した子どもたちは、目を輝かせながら実験を楽しんでいました。